



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月9日
東

上場会社名 K L a b株式会社 上場取引所
 コード番号 3656 URL <https://www.klab.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森田 英克
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)高田 和幸 (TEL) 03-5771-1100
 定時株主総会開催予定日 2022年3月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有 (<https://www.klab.com/jp/ir/library/>)
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	23,895	△29.6	△1,105	—	△1,028	—	△3,468	—
2020年12月期	33,952	9.1	2,149	28.4	1,564	△3.7	767	99.9

(注) 包括利益 2021年12月期 △3,474百万円(—%) 2020年12月期 797百万円(61.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	△90.38	—	△23.6	△4.9	△4.6
2020年12月期	20.08	19.89	4.8	6.6	6.3

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 1百万円 2020年12月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	18,707	12,806	68.4	336.84
2020年12月期	23,491	16,584	70.5	430.74

(参考) 自己資本 2021年12月期 12,796百万円 2020年12月期 16,572百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	△1,278	△1,929	△1,044	3,816
2020年12月期	3,975	△2,342	318	8,005

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日~2022年12月31日)

2022年12月期の連結業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	38,631,100株	2020年12月期	38,475,100株
② 期末自己株式数	2021年12月期	641,500株	2020年12月期	—株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	38,370,270株	2020年12月期	38,215,580株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	23,339	△30.6	△1,245	—	△1,378	—	△4,233	—
2020年12月期	33,622	9.2	2,103	19.1	1,666	△17.9	663	△44.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年12月期	△110.32		—					
2020年12月期	17.37		17.21					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
2021年12月期	18,271	68.6	12,536	68.6	329.72	329.72	329.72	
2020年12月期	23,855	71.3	17,012	71.3	441.86	441.86	441.86	

(参考) 自己資本 2021年12月期 12,526百万円 2020年12月期 17,000百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
 ※ その他特記事項

(決算補足説明資料の入手方法について)

業績の概要につきましては、当社ウェブサイトに掲載しております、決算説明資料をご確認ください。

<https://www.klab.com/jp/ir/library/presentations/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、スマートフォン向けアプリを主としたオンラインゲームの企画、開発及び運営を行っております。「世界と自分をワクワクさせる」をミッションとして掲げ、世界中で競争力があるIPを用いて当社が得意とするジャンルのオンラインゲームを企画・開発し、それをグローバルに展開することで、中長期での持続的な成長を果たしていくことを戦略の軸に据え、事業を推進しております。

当連結会計年度の経済情勢においては、国内外で段階的な経済活動の再開の動きが見られた一方で、新型コロナウイルス感染症の収束見通しは立たず、先行き不透明な状況が継続しました。

しかしながら、当社が事業展開するモバイルゲーム分野においては、世界各国のゲーム会社が精力的に新作タイトルの開発及び投入を行っているほか、2021年の世界のモバイルゲーム市場の収益規模は前年比4.4%増の907億ドルに達する（出典：newzoo「Global Games Market Report 2021」）と予測されており、引続きグローバルで成長し続ける業界であると考えられます。

当社グループは、当連結会計年度において、今後数年間のゲーム事業を支える重要なパイプラインの確立に向けて新規IPの獲得に注力したほか、新作タイトルの開発にリソースの注入を行ってまいりました。既存タイトルにおいては、商材の売れ行きが鈍化及び新たな競合タイトルが登場したことによる影響などにより、期初より想定を上回る減衰率で推移し、売上高が大幅に減少いたしました。

なお、当社の主要なタイトルの状況は以下のとおりです。

(BLEACH Brave Souls)

本作の題材である『BLEACH』は、日本だけでなく海外での人気も非常に高い剣戟バトルアクションコミックです。

当連結会計年度においては、新機能「アリーナ」の提供を通じて遊び方の幅を拡げるなど、ユーザーへの提供価値の最大化に注力しました。また、2021年4月にはダウンロード数が全世界6000万を突破しました。

売上高については、主に商材の売れ行きが伸びず、前年を下回りました。

(キャプテン翼 ～たたかえドリームチーム～)

本作の題材である『キャプテン翼』は、1981年のマンガ連載開始以降、国内のみならず、世界20言語に翻訳され、また、幅広い世代のサッカーファンに愛されている大人気作品です。

当連結会計年度においては、原作の連載40周年記念に合わせて様々なキャンペーンを実施したほか、原作者である高橋陽一先生監修の新ストーリーの投入などを展開しました。また、2021年9月にはダウンロード数が全世界4000万を突破しました。

売上高については、前年を下回ったものの健闘し、想定範囲内で推移しました。

(ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル ALL STARS)

2019年9月にリリースした本作は、2010年からスタートしたスクールアイドルプロジェクト「ラブライブ！シリーズ」を題材としたリズムアクションRPGです。

当連結会計年度においては、新たな競合タイトルがリリースされた影響などにより、売上高は大幅に減少し、前年を下回りました。

なお本作につきましては、2022年1月6日より、パブリッシャーを株式会社ブシロード、運営を株式会社マイネットにそれぞれ移管しております。

また、当連結会計年度においてリリースを計画していた新作タイトル『ラピスライツ ～この世界のアイドルは魔法が使える～』については、中国での版号審査の遅れなどにより事業計画を変更し、2021年12月14日サービス開始としたことから、業績寄与は限定的となりました。

費用面の分析は以下のとおりです。

- ・当連結会計年度においては、当社グループ全体で詳細な費用の見直しを継続して実施し、利益の創出に努めました。
- ・売上原価は21,175,399千円となり、前期比21.5%の減少となりました。これは主に、売上高の減少に伴い支払手数料等が減少したことによるものです。
- ・販売費及び一般管理費は3,825,486千円となり、前期比21.0%の減少となりました。これは主に、広告宣伝費が減少したことによるものです。
- ・特別損失は、1,679,064千円となりました。これは主に、第1四半期において『ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル ALL STARS』及び『テイルズ オブ クレストリア』のソフトウェア資産の減損損失を計上したことによるものです。
- ・第4四半期において繰延税金資産を一部取り崩すこととし、法人税等調整額546,240千円を計上しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高23,895,272千円（前期比29.6%の減少）、営業損失1,105,613千円（前期は営業利益2,149,485千円）、経常損失1,028,304千円（前期は経常利益1,564,827千円）、親会社株主に帰属する当期純損失3,468,020千円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益767,180千円）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

資産・負債及び純資産の状況

（資産の部）

当連結会計年度末における総資産は18,707,512千円となり、前連結会計年度末と比較して4,783,968千円減少いたしました。これは主として、のれんが705,724千円増加した一方で、現金及び預金が4,298,804千円減少したこと、ソフトウェアが1,486,118千円減少したことによるものです。

（負債の部）

当連結会計年度末における総負債は5,900,958千円となり、前連結会計年度末と比較して1,005,922千円減少いたしました。これは主として、買掛金が490,782千円減少したこと、長期借入金が541,788千円減少したことによるものです。

（純資産の部）

当連結会計年度末における純資産は12,806,554千円となり、前連結会計年度末と比較して3,778,045千円減少いたしました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が3,468,020千円減少したことによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4,188,804千円減少し、3,816,978千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により支出した資金は、1,278,629千円（前連結会計年度は3,975,072千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失2,673,471千円、減損損失の計上1,648,181千円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、1,929,551千円（前連結会計年度は2,342,203千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出1,448,452千円、有価証券の取得による支出1,104,445千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、1,044,820千円（前連結会計年度は318,341千円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出741,768千円、自己株式の取得による支出397,362千円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率	67.4%	75.1%	65.3%	70.5%	68.4%
時価ベースの自己資本比率	358.0%	161.1%	130.8%	146.9%	100.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.00年	0.00年	1.29年	0.44年	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	7,407.9倍	5,617.2倍	270.4倍	893.0倍	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
 4. 有利子負債は（連結）貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。
 5. 当連結会計年度のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループは引き続き、ゲーム及びゲーム周辺事業を軸とした事業運営を推進していきます。特にゲーム事業においては、既存タイトルの安定運用によるトップラインの維持に加え、グローバルで高い人気と熱量を有するIPを活用したヒットタイトルの創出に努め、中長期での事業成長を目指します。

さらに、今後はブロックチェーン技術を活用した新たなエンターテインメントコンテンツの創出にも取り組み、当社の第2の事業の柱として成長させることで、企業規模のさらなる拡大を目指してまいります。

当社グループはこれまで、新作タイトルのヒット度合い及び既存タイトルの状況により業績が大きく変動することに鑑み、レンジ形式による通期業績予想開示を採用してまいりました。

しかしながら、近年はゲーム事業を取り巻く環境の変化のスピードが以前にも増して著しく、短期間でも既存タイトルの動向を精緻に予測することが困難になってきております。さらに、2022年12月期は、業績への大きな貢献を見込むElectronic Arts Inc.との共同開発タイトルについて、期中のリリースを予定しているものの、現時点ではリリース時期が未確定であることから、業績に与えるインパクトを合理的に算出することが困難となっております。

以上のことから、2022年12月期の業績予想につきましては、非開示といたします。

なお、今後の進捗を踏まえ、算定が可能になった場合は速やかに開示する方針です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期につきましては、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,115,782	3,816,978
売掛金	3,184,076	2,259,169
有価証券	502,575	936,120
前払費用	1,101,724	1,141,289
未収還付法人税等	—	189,013
その他	829,294	1,581,792
貸倒引当金	△5,899	△28,553
流動資産合計	13,727,552	9,895,809
固定資産		
有形固定資産		
建物	283,468	261,532
減価償却累計額	△167,044	△159,226
建物（純額）	116,424	102,305
その他	634,532	766,428
減価償却累計額	△476,674	△543,438
その他（純額）	157,857	222,990
有形固定資産合計	274,281	325,296
無形固定資産		
ソフトウェア	2,105,810	619,691
ソフトウェア仮勘定	546,388	1,444,880
のれん	116,305	822,029
その他	672	672
無形固定資産合計	2,769,176	2,887,274
投資その他の資産		
投資有価証券	3,745,543	3,234,012
繰延税金資産	1,322,699	755,675
その他	1,653,755	1,621,346
貸倒引当金	△1,528	△11,901
投資その他の資産合計	6,720,469	5,599,131
固定資産合計	9,763,928	8,811,702
資産合計	23,491,480	18,707,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,407,474	1,916,692
1年内返済予定の長期借入金	741,768	541,788
前受金	1,262,990	1,506,190
賞与引当金	129,286	132,521
その他	1,361,528	1,021,722
流動負債合計	5,903,048	5,118,914
固定負債		
長期借入金	1,003,832	462,044
その他	—	320,000
固定負債合計	1,003,832	782,044
負債合計	6,906,880	5,900,958
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909,815	4,957,479
資本剰余金	4,659,365	4,707,029
利益剰余金	6,790,349	3,322,329
自己株式	—	△397,362
株主資本合計	16,359,531	12,589,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,288	240,027
為替換算調整勘定	33,960	△33,033
その他の包括利益累計額合計	213,249	206,994
新株予約権	11,819	10,083
純資産合計	16,584,600	12,806,554
負債純資産合計	23,491,480	18,707,512

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	33,952,136	23,895,272
売上原価	26,959,973	21,175,399
売上総利益	6,992,163	2,719,873
販売費及び一般管理費	4,842,677	3,825,486
営業利益又は営業損失(△)	2,149,485	△1,105,613
営業外収益		
受取利息	1,476	2,061
有価証券利息	26,461	28,548
受取配当金	45,490	41,552
受取補償金	15,075	—
投資事業組合運用益	—	101,574
その他	41,902	38,590
営業外収益合計	130,406	212,328
営業外費用		
支払利息	4,714	3,899
為替差損	670,786	84,088
その他	39,563	47,031
営業外費用合計	715,064	135,019
経常利益又は経常損失(△)	1,564,827	△1,028,304
特別利益		
固定資産売却益	—	2,048
投資有価証券売却益	—	31,130
関係会社株式売却益	1,140	—
その他	1,054	718
特別利益合計	2,194	33,898
特別損失		
減損損失	550,784	1,648,181
その他	49,173	30,883
特別損失合計	599,957	1,679,064
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	967,064	△2,673,471
法人税、住民税及び事業税	573,942	248,307
法人税等調整額	△299,908	546,240
法人税等合計	274,034	794,548
当期純利益又は当期純損失(△)	693,029	△3,468,020
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△74,150	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	767,180	△3,468,020

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	693,029	△3,468,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,857	63,352
為替換算調整勘定	43,722	△66,993
持分法適用会社に対する持分相当額	△30,964	△2,614
その他の包括利益合計	104,615	△6,255
包括利益	797,644	△3,474,275
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	871,214	△3,474,275
非支配株主に係る包括利益	△73,569	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,820,599	4,574,368	6,227,333	△268,048	15,354,252
当期変動額					
新株の発行	89,216	89,216			178,433
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			767,180		767,180
自己株式の取得					—
自己株式の処分		△137,106		268,048	130,942
自己株式処分差損の振替		126,858	△126,858		—
連結子会社の増資による持分の増減		6,028			6,028
連結範囲の変動			△77,305		△77,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	89,216	84,997	563,016	268,048	1,005,278
当期末残高	4,909,815	4,659,365	6,790,349	—	16,359,531

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	118,976	△9,761	109,214	14,421	1,716,696	17,194,584
当期変動額						
新株の発行						178,433
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						767,180
自己株式の取得						—
自己株式の処分						130,942
自己株式処分差損の振替						—
連結子会社の増資による持分の増減						6,028
連結範囲の変動						△77,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	60,312	43,722	104,034	△2,601	△1,716,696	△1,615,263
当期変動額合計	60,312	43,722	104,034	△2,601	△1,716,696	△609,984
当期末残高	179,288	33,960	213,249	11,819	—	16,584,600

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,909,815	4,659,365	6,790,349	—	16,359,531
当期変動額					
新株の発行	47,663	47,663			95,326
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,468,020		△3,468,020
自己株式の取得				△397,362	△397,362
自己株式の処分					—
自己株式処分差損の振替					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	47,663	47,663	△3,468,020	△397,362	△3,770,055
当期末残高	4,957,479	4,707,029	3,322,329	△397,362	12,589,476

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	179,288	33,960	213,249	11,819	—	16,584,600
当期変動額						
新株の発行						95,326
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△3,468,020
自己株式の取得						△397,362
自己株式の処分						—
自己株式処分差損の振替						—
連結子会社の増資による持分の増減						—
連結範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	60,738	△66,993	△6,255	△1,735		△7,990
当期変動額合計	60,738	△66,993	△6,255	△1,735		△3,778,045
当期末残高	240,027	△33,033	206,994	10,083	—	12,806,554

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	967,064	△2,673,471
減価償却費	1,868,170	663,885
減損損失	550,784	1,648,181
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,747	18,317
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,473	3,235
受取利息	△1,476	△2,061
受取配当金	△45,490	△41,552
支払利息	4,714	3,899
為替差損益(△は益)	114,885	△170,667
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,140	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△2,039
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△31,130
売上債権の増減額(△は増加)	661,018	972,256
前払費用の増減額(△は増加)	△386,119	△38,290
未収入金の増減額(△は増加)	184,513	△423,825
未払消費税等の増減額(△は減少)	145,442	△139,287
仕入債務の増減額(△は減少)	△247,511	△493,460
未払金の増減額(△は減少)	289,837	△198,940
前受金の増減額(△は減少)	269,434	242,087
その他	△307,833	△144,751
小計	4,065,567	△807,618
利息及び配当金の受取額	72,776	78,134
利息の支払額	△4,451	△3,822
法人税等の支払額	△158,819	△545,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,975,072	△1,278,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△502,575	△1,104,445
有価証券の売却及び償還による収入	—	675,510
投資有価証券の取得による支出	△715,397	—
無形固定資産の取得による支出	△944,873	△1,448,452
投資有価証券の売却による収入	63	612,443
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△513,552
その他	△179,421	△151,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,342,203	△1,929,551
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△698,881	△741,768
非支配株主からの払込みによる収入	320,000	—
自己株式の取得による支出	—	△397,362
自己株式の売却による収入	45,123	—
その他	152,099	94,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	318,341	△1,044,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,672	64,197
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,928,538	△4,188,804
現金及び現金同等物の期首残高	6,669,871	8,005,782
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△592,628	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,005,782	3,816,978

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、モバイルオンラインゲームを提供する「ゲーム事業」のみを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

事業セグメントの利益は売上総利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結損益計算書計上額 (注) 2
	ゲーム事業		
売上高			
外部顧客への売上高	33,586,886	365,250	33,952,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	33,586,886	365,250	33,952,136
セグメント利益	6,832,863	159,299	6,992,163
その他の項目			
減価償却費	1,826,994	6,770	1,833,764

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・ベンチャーキャピタル事業・その他事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しているため差異調整は行っておりません。

3. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結損益計算書計上額 (注) 2
	ゲーム事業		
売上高			
外部顧客への売上高	23,564,309	330,963	23,895,272
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	23,564,309	330,963	23,895,272
セグメント利益	2,569,647	150,226	2,719,873
その他の項目			
減価償却費	634,317	8,602	642,920

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しているため差異調整は行っておりません。
3. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	430.74円	336.84円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	20.08円	△90.38円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	19.89円	—

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	767,180	△3,468,020
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	767,180	△3,468,020
普通株式の期中平均株式数(株)	38,215,580	38,370,270
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	354,425	—
(うち新株予約権(株))	(354,425)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。